

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 5 部門第 3 区分

【発行日】平成20年10月16日(2008.10.16)

【公開番号】特開2008-64373(P2008-64373A)

【公開日】平成20年3月21日(2008.3.21)

【年通号数】公開・登録公報2008-011

【出願番号】特願2006-242358(P2006-242358)

【国際特許分類】

F 2 4 C 1/00 (2006.01)

【F I】

F 2 4 C 1/00 3 5 0 B

【手続補正書】

【提出日】平成20年9月3日(2008.9.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

食品を収納する加熱室と、
前記加熱室に蒸気を供給する蒸気発生装置と、
前記蒸気発生装置に供給する水が貯留され、着脱自在である水タンクと、
前記水タンク内の水位を検出する水位検出部と、
調理メニューの選択及び加熱開始指示を行う操作部と、
加熱開始から所定時間経過後に前記水位検出部により検出される前記水タンクの水位に基づいて、前記操作部により選択された調理メニューを調理するのに必要な水位の有無を判断し、必要な水位が無いと判断した場合に報知を行う制御部と、
を備えたことを特徴とする加熱調理器。

【請求項 2】

前記所定時間は、調理条件を修正できる期間であることを特徴とする請求項 1 に記載の加熱調理器。

【請求項 3】

前記所定時間の経過終了時期を、前記水タンクを装着した際に生じる前記水タンク内の水面の揺れによる前記水位検出部の誤検知がなくなるまでにしたことを特徴とする請求項 1 に記載の加熱調理器。